

## 自由研究

2009/01/20

文責・長谷川

前々から気になっていたもので、「樹海とはなんなのか。」これについて調べてみました。

- ① 樹海は一般的に青木ヶ原樹海のことを指します。
- ② 青木ヶ原樹海とは、山梨県富士河口湖町、<sup>なるさわむら</sup>鳴沢村にまたがって広がる原野である。
- ③ 富士山の北西に位置し、長尾山が噴火し、流れ出した溶岩台地の上に広範囲にわたって形成されており、植生はツガやヒノキを中心にハリモミ、ヒメコマツ、アカマツなどの針葉樹やミズナラなどの広葉樹の混合林が原始林を成している。
- ④ 植物の垂直分布では落葉広葉樹が発達する山地帯にあたるが、水分や養分の少ない土壌であることから針葉樹が発達している。
- ⑤ 人為的攪乱の加わっていない原生林であると考えられているが、伐採が行われていた可能性が指摘され石塁も発見されている。周辺には風穴と呼ばれる洞穴をはじめ、洞窟などが数多くある。
- ⑥ 標高は 920m-1300m 付近。面積はおよそ 3000 ヘクタールで、これは山手線に囲まれた面積に匹敵する。
- ⑦ 溶岩流のせき止められた端には<sup>さいこ</sup>西湖、<sup>しょうじこ</sup>精進湖、<sup>もとすこ</sup>本栖湖がある。800 年の噴火以前は現在の青木ヶ原の地に、剱の海（せのうみ）という大きな湖があったが、2 度の溶岩流でその大部分が埋め立てられた末に前述の 3 湖が残ったとされる。樹海の中には国道 139 号などが通っている。樹海そばにある三湖台を登ると、頂上からは樹海が見渡せる。
- ⑧ 風に吹かれてなびく木々の様子を海のさざなみのように喩え、そこから樹海と名づけられたという説もある。
- ⑨ 遊歩道はちゃんと整備されていて、歩きやすく、キャンプなど観光スポットとして人気が高いが、道を外れると道に迷いやすい。

## 樹海の俗説

### ・青木ヶ原樹海は一步入ると出られない

→遊歩道はちゃんと整備されているため、そこまでではない。

### ・青木ヶ原樹海は自殺の名所

→本当。

### ・方位磁針が使えない

→溶岩の上のできたので地中に磁鉄鉱を多く含み、方位磁針に 1・2 度程度の若干の狂いは生じるが、方位が分からなくなるほど大きく狂うものではない（だがもちろん、その磁鉄鉱を多く含んだ石の上に方位磁針を置けば方位は分らなくなる）。

### ・樹海の中ではデジタル時計の表示が狂う

→科学的根拠少なく偽情報。

### ・車の計器や放送機器に異常が発生する

→科学的根拠少なく偽情報。

### ・GPS も使えない

→これは密生した樹木に電波が遮られるためであり、磁鉄鉱とは無関係である。携帯電話が繋がらないというのも樹木で電波が遮られるため。近年は携帯電話のアンテナが設置されているため繋がりがよくなっている。

### ・航空機が上空を通過すると計器が乱れるため、飛行禁止

→民間機の飛行が制限されるのは、自衛隊・在日米軍の基地が近く、横田ラプコンのエリアとして指定されているという防衛上の理由から。

参考 : wikipedia